

# 都道府県 CI・予測 CI（景気動向指数・4 月予測） ～3 カ月連続マイナス

2025 年 4 月 8 日

公益財団法人九州経済調査協会 情報研究部

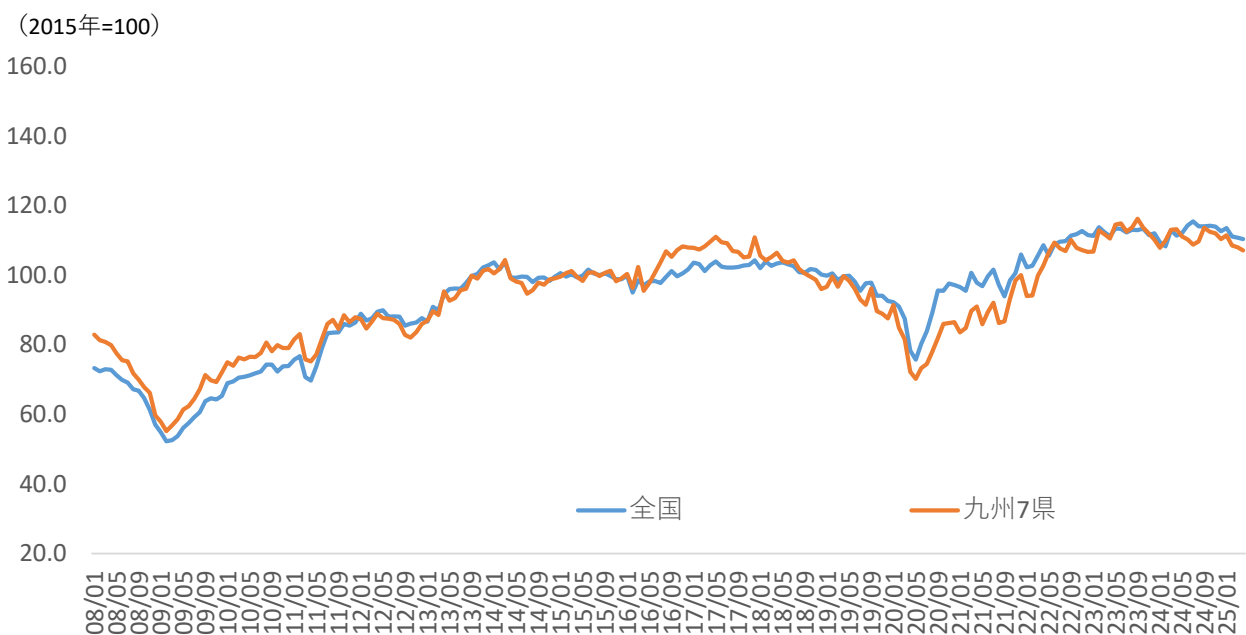
九経調では、2020 年 4 月から全国の地域ブロック別、都道府県別の景気動向指数（都道府県 CI）<sup>i</sup>を作成し公表している。加えて、政府統計等が公表されていない足元までの期間について、インターネット上の日次データや機械学習の手法を用いて、都道府県 CI の 3 カ月先を予測した景気動向指数の予測値（予測 CI）<sup>ii</sup>を DATASALAD にて公表している。本稿では、2025 年 3 月末日までの統計、インターネット上のビッグデータを用いて推計した 2025 年 4 月の予測 CI を解説する。

## 2025 年 4 月の九州 7 県の予測 CI：3 カ月連続マイナス

2025 年 4 月における九州 7 県の予測 CI<sup>iii</sup>は前月比▲0.9%の 107.1 となり、3 カ月連続でマイナスとなった（図 1、表 1）。都道府県 CI は、新型コロナウイルス感染者の減少等に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の解除により 2021 年 10 月にプラスに反転したが、2022 年 9 月以降は伸びが緩やかになった。2025 年 4 月は、前月に比べて雇用分野の先行系列がプラスで推移したが、消費分野のマイナスが強く寄与した。

全国は前月比▲0.4%の 110.4 となり、九州と同様に 3 カ月連続のマイナスとなった。九州と同様に消費分野の先行系列がマイナスに寄与したが、九州に比べてマイナス寄与度が小さかったことが、緩やかな減少に留まった要因である。

図 1 都道府県 CI、予測 CI（全国、九州 7 県）



注 1) 2025 年 1 月までは実績値（都道府県 CI）、2025 年 2～4 月は予測 CI 注 2) 2025 年 4 月 1 日時点の値

資料) 九経調 DATASALAD

## 2025年4月の九州地域の予測CI：9県中5県でマイナス

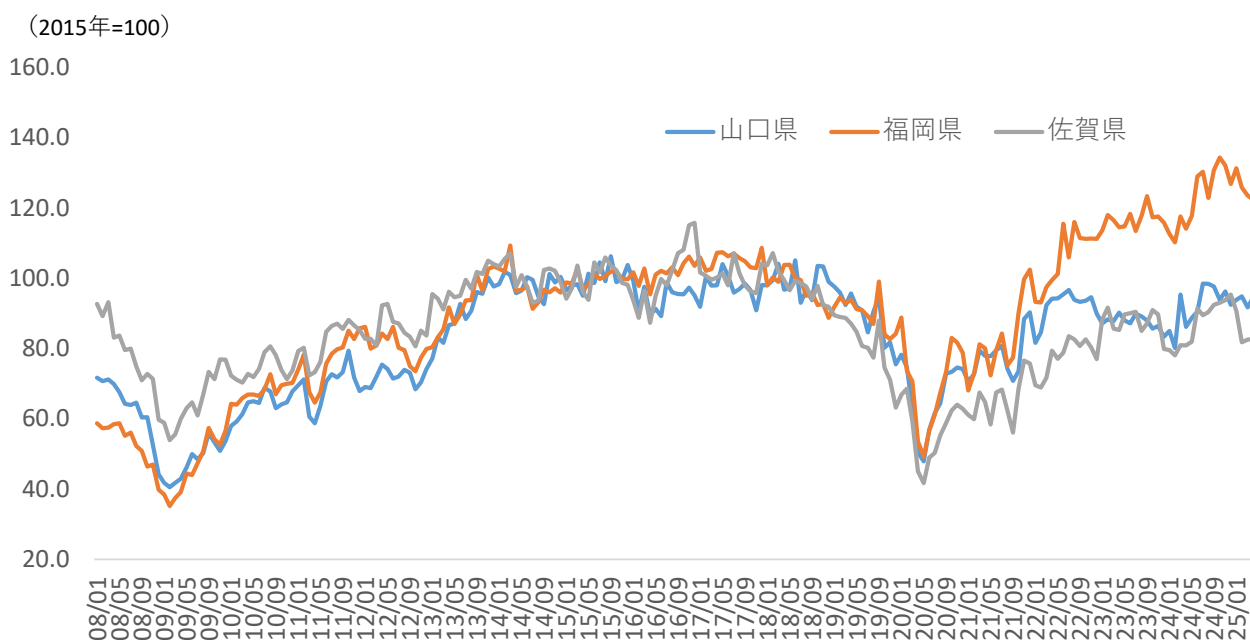
2025年4月における九州地域（九州7県・沖縄県・山口県）の予測CIを県別にみると、福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県でマイナスとなった。このうち熊本県は横ばい圏内で推移したが、大分県、鹿児島県、沖縄県はマイナス幅が他県より大きかった。両県とも生産・消費分野の先行系列はプラスであるが、雇用分野の先行系列のマイナス幅が相対的に大きかった。大分県、鹿児島県は雇用分野のマイナス寄与度が他県より大きい。2025年1月時点の労働時間では、大分県は建設業、運輸業、卸小売業、鹿児島県は建設業、運輸業、宿泊サービス業の減少が大きくなっている。沖縄県は消費分野の先行系列のマイナス寄与度が他県より大きかった。

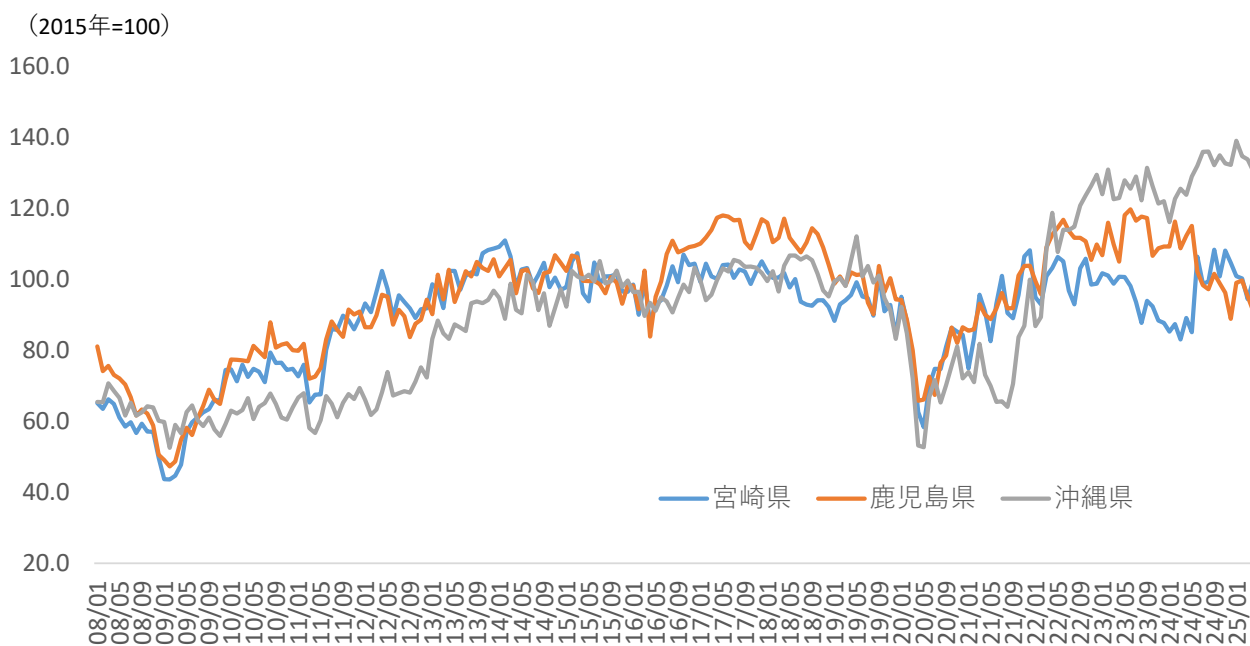
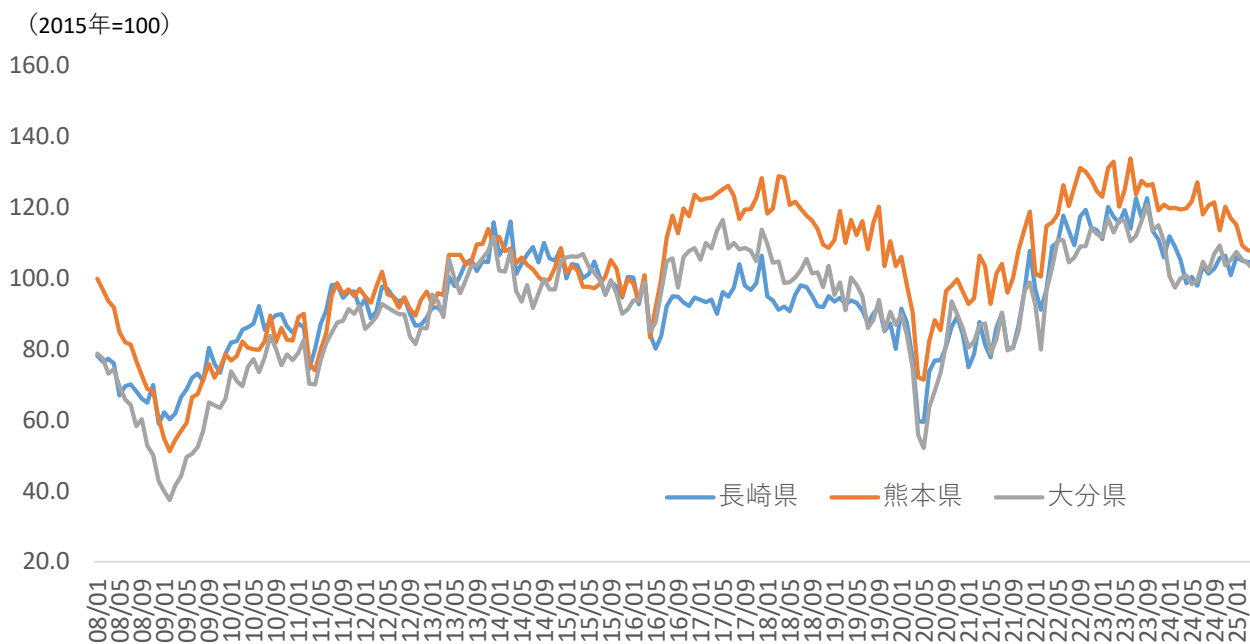
表1 都道府県CI、予測CI（全国、九州地域）

	指数（2015年=100）						前月比（%）					
	都道府県CI			予測CI			都道府県CI			予測CI		
	2024年 11月	12月	2025年 1月	2月	3月	4月	2024年 11月	12月	2025年 1月	2月	3月	4月
全国	114.0	112.7	113.6	111.2	110.8	110.4	▲0.2	▲1.2	0.8	▲2.1	▲0.3	▲0.4
九州7県	112.1	110.4	111.5	108.6	108.1	107.1	▲0.3	▲1.5	1.0	▲2.6	▲0.5	▲0.9
山口県	96.3	92.5	93.8	94.8	91.7	94.6	2.5	▲3.9	1.5	1.1	▲3.3	3.2
福岡県	132.2	126.8	131.4	125.8	123.6	122.4	▲1.7	▲4.0	3.6	▲4.2	▲1.8	▲1.0
佐賀県	93.8	95.3	90.7	81.8	82.5	82.7	0.8	1.6	▲4.9	▲9.8	0.8	0.2
長崎県	106.3	100.8	105.9	104.9	104.5	104.5	0.7	▲5.1	5.0	▲1.0	▲0.4	0.1
熊本県	120.1	116.8	115.1	109.2	107.8	107.6	5.9	▲2.8	▲1.5	▲5.1	▲1.2	▲0.2
大分県	103.6	105.1	107.3	105.2	104.1	102.5	▲5.1	1.4	2.1	▲2.0	▲1.0	▲1.5
宮崎県	108.1	104.7	100.9	100.2	94.5	99.7	7.2	▲3.1	▲3.6	▲0.6	▲5.8	5.5
鹿児島県	96.3	88.8	99.1	99.7	95.3	91.1	▲2.6	▲7.7	11.5	0.6	▲4.4	▲4.5
沖縄県	132.7	132.2	139.1	134.7	133.8	130.6	▲1.7	▲0.3	5.2	▲3.2	▲0.6	▲2.4

注1) 2025年1月までは実績値（都道府県CI）、2025年2～4月は予測CI 注2) 2025年4月1日時点の値  
資料) 九経調 DATASALAD

図2 都道府県CI、予測CI（県別）





注1) 2025年1月までは実績値(都道府県CI)、2025年2~4月は予測CI 注2) 2025年4月1日時点の値  
資料) 九経調 DATASALAD

松嶋 慶祐 (情報研究部 次長)  
E-mail:matusima@kerc.or.jp

---

i 景気動向指数（CI）は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感に反応する指標の動きを統合することによって、景気の現状把握を行うための総合指数である。九経調が公表している都道府県 CI は、内閣府が公表する CI の作成方法を踏襲し、さらに都道府県・地域で共通する指標を用いつつ、景気変動を反映する主要分野の動向を網羅している。このことにより、的確に地域の景気動向を把握することができ、さらに、都道府県間、地域間での比較が可能である。

詳細は下記レポートを参照されたい。

- ・松嶋慶祐、三井栄「CI 手法の応用による九州地域の景気分析と景気予測の可能性」、九州経済調査月報 2019 年 11 月号

ii 予測 CI は、機械学習を用いた線形回帰モデルを用いて、都道府県 CI を予測したものである。経済指標のほか、気象データ（気温や降水量）など、景気の動向に影響を与えると想定されるデータを説明変数として投入し、機械学習によってモデルを作成している。予測 CI は全国、地域ブロック、九州地域（九州、沖縄県、山口県）の県別値のみ推計している。

詳細は下記レポートを参照されたい。

- ・松嶋慶祐「日次データと機械学習の活用による景気予測」、九州経済調査月報 2020 年 1 月号

iii 2023 年 4 月の都道府県 CI、同年 7 月の予測 CI より系列を改訂した指数としている。改訂内容の詳細は下記レポートを参照されたい

- ・松嶋慶祐、三井栄「新型コロナウイルス感染拡大による都道府県別経済影響度分析」、九州経済調査月報 2023 年 6 月号